SONY

2-638-471-03(1)

光学式USBマウス

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SMU-F10

品　名	光学式USBマウス
型　名	SMU-F10
保証書	T11-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき

➡ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

⚠ 注意

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止

⚠注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、故障の原因となることがあります。取扱説明書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、故障の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。そのままコンピュータに接続すると、コンピュータの故障の原因になることがあります。

内部を開けない

内部の点検、修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

- Microsoft およびWindows は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

主な仕様

インターフェース	USB
コネクタ	USB プラグ
分解能	800 counts/inch
対応機種	- USB A端子付きパソコン - IBM PC/AT互換機（CPUはペンティアム相当以上）
対応OS	- Windows XP Media Center Edition 2005、Windows XP Media Center Edition 2004、Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows 2000 Professional、Windows Millennium Edition （上記以外のOSではご使用になれません。また、日本語版標準インストールのみ対応です。OSアップグレードパソコンは動作保証されません。）
コード	約1.5 m
動作温度	5 ℃ ～ 35 ℃
動作湿度	20 % ～ 80 %（結露のないこと）
保存温度	–10 ℃ ～ 60 ℃
保存湿度	10 % ～ 90 %（結露のないこと）
外形寸法	約58 × 42 × 115.5 mm （幅×高さ×奥行き）
質量	約70 g（コード部含む）
付属品	取扱説明書・保証書（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになるまえにお読みください

- 本マウスは、Windows XP Media Center Edition 2005、Windows XP Media Center Edition 2004、Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows 2000 Professional、Windows Millennium Editionのみ対応です。
（日本語版標準インストールのみ対応です。）
- 本マウスは、上記以外のOSでの動作を保証しておりません。
- 本マウスは、上記OSのプリインストールされたコンピュータ以外での動作を保証しておりません。
- 本マウスは、OSをアップグレードしたコンピュータでの動作を保証しておりません。
- 本マウスは、コンピュータの環境によっては、対応機種であっても動作を保証しておりません。
- 本マウスは、光学式センサーを使用したマウスです。光学式センサーの特質上、ガラス、鏡、光沢のある面など、マウスをお使いになる場所によってセンサーが誤動作し、正常に動かないことがあります。その場合、マウスパッドをお使いになるか、他の物を下に敷くか、または場所をかえてお使いください。
（＊一部のマウスパッドで、マウスの動作がおかしくなることがあります。）
- 本マウスをUSB端子へ接続するときに、プラグを傾けたり、ゆっくり差し込んだりすると誤動作の原因となることがあります。接続するときは、垂直にすばやく差し込んでください。
- お使いのコンピュータによっては、USB端子に接続してもマウスが認識されず動作しない場合があります。その場合はUSBプラグを抜き、約5秒待ってから再び差し込んでください。それでも動作しない場合は、マウスを接続したままコンピュータの電源をシャットダウンして、約30秒後に再び起動してください。

ケーブルをマウス本体に巻きつけて保管しないでください
マウスの表面にケーブルの跡が残ったり、左右のボタンが変形して動作に支障をきたす場合があります。

使用上のご注意

使用・保管場所について

湿気の多いところや温度の高いところ、激しい振動のあるところ、直射日光の当たるところで使用したり保管しないでください。

操作について

急激な温度変化は避けてください。寒いところから暖かいところに移したり、室温を急に上げた直後は使わないでください。内部に結露が生じている場合があります。

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたとき、異物が中に入ったときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。また、下記「お問い合わせ窓口のご案内」にあるURLから、カスタマーサポートのホームページもあわせてご覧ください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではマウスの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

ホームページで調べるには ⇨ コンピュータ関連アクセサリーカスタマーサポートへ

http://www.sony.co.jp/support/pc-acc/

マウスに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ ソニーの相談窓口へ（下記ナビダイヤル・FAX番号）

本機の商品カテゴリーは[オーディオ商品]-[ラジオ・ラジカセなどの小型オーディオ] です。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- 型名：SMU-F10
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日
- ご使用のパソコンの環境
  - ご使用のパソコンの機種名
  - メモリー容量
  - ハードディスクなどの容量
  - OSの種類

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。　**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

➡ 左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「999」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389 **受付時間** 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

本体／付属品を確かめる

本機をお使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。
付属品の中に不足しているものがありましたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、ソニーの相談窓口にご連絡ください。

マウス SMU-F10

取扱説明書・保証書（1部）

各部のなまえ

正面

底面

マウスを接続する

本マウスは、コンピュータのUSB端子に接続するだけで認識され､使用できるようになります。

はじめに

現在ご使用中のマウスが接続されている場合は、そのマウスを取りはずしてください。

ご注意

- 本マウスをコンピュータに接続するとき、またはコンピュータを起動するときは、識別されるまでマウスを動かさないでください。
- USBハブを使ってコンピュータに接続しないでください。

1 コンピュータを起動する。

2 本マウスをコンピュータのUSB端子に接続する。
コンピュータがマウスを自動的に認識し、使用できるようになります。

ご注意

- 再起動のメッセージが表示された場合は、Windowsを再起動してください。
- 一部のコンピュータでは、OSのディスクを要求される場合があります。その場合はコンピュータの指示に従って操作してください。
- コンピュータやOSの状況によっては、動作しなかったり、動作が不安定となったりすることがあります。その場合は、「故障かな？と思ったら」をご覧ください。
- USB端子からマウスを抜いたあとに、再び差し直す場合は、約5秒待ち、再び差し込んでください。（デバイスの認識がされない場合があります。）

ヒント
本マウスは、コンピュータの電源が入った状態でも、接続したり取りはずしたりすることができます。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してください。それでも正確に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

症状	原因／対策
USB端子にマウスを接続したら「新しいデバイスの追加ウィザード」が表示された	• 複数のUSB端子を持つコンピュータを使っている。 → パソコンによっては、USB機器用ドライバは端子ごとにインストールする必要があります。「新しいデバイスの追加ウィザード」の［キャンセル］をクリックして、すでにドライバをインストールしてあるUSB端子につなぎ直すか、それぞれの端子にドライバをインストールしてください。
マウスプロパティの設定が有効にならない	• USB端子にマウスが2つ以上接続されている。 → 他のマウスをはずしてください。 • SMU-S1、SMU-C1などに付属されているユーティリティードライバソフトをインストールしている。 → SMU-S1、SMU-C1などに付属されているユーティリティードライバソフトには対応していません。アンインストールして再起動してください。OSでサポートされているマウスのプロパティの設定が有効になります。アンインストールのしかたについては、お使いのソフトの取扱説明書などをご覧ください。 • 他のマウス（SONY製も含む）のユーティリティードライバソフトがインストールされている。 → アンインストールして再起動してください。OSでサポートされているマウスのプロパティの設定が有効になります。アンインストールのしかたについては、お使いのソフトの取扱説明書などをご覧ください。（ノートブックコンピュータでは、タッチパッド機能が損なわれます。）
マウスがまったく動作しない／ポインタが動かない	• コンピュータでUSBが認識されていない。 → 動作する他のマウスまたはキーボードを使用して、次の内容をお試しください。「コントロールパネル」から「システム」を開き、デバイスマネージャの項目を確認してください。USBデバイスアイコンやマウスアイコンに「！」が表示されている場合は、「！」を選び「削除」をクリックし、コンピュータを再起動してください。 • BIOSでUSBが認識されていない。 → コンピュータのデフォルト設定で、BIOS設定のUSBポートが「無効」（Disabled）になっている場合があります。コンピュータの取扱説明書などに従ってUSBポートを「有効」（Enabled）に変更してください。 • ハブやキーボード経由の接続をしている。 → コンピュータに直接接続してください。
マウスがまったく動作しない	• USB端子からの認識がされていない。 → コンピュータに別のUSB端子がある場合は、別のUSB端子に接続してみてください。 （USB端子から、マウスを含むUSB機器を抜いたあとに再び接続する場合は、約5秒間待ってから接続してください。） → マウスを接続したままコンピュータの電源をシャットダウンして、約30秒後に再び起動してください。それでもマウスがまったく動作しない場合は、何度かこの操作をくり返してください。 • 読み取りセンサーが正しく動作していない。 → 光学読み取りセンサーの特質上、マウスを使う場所（ガラス、鏡など光沢のある面）によっては、センサーが誤動作し、正常に動かない場合があります。その場合は、マウスパッドを使うか、他の物をマウスの下に敷く、または場所を変えてお使いください。 • USBコネクタが正しく接続されていない。 → 起動しているソフトウェアを終了してから、コネクタを接続し直してください。 （USB端子から、マウスを含むUSB機器を抜いたあとに再び接続する場合は、約5秒間待ってから接続してください。） • ハブやキーボード経由の接続をしている。 → コンピュータに直接接続してみてください。
マウスを動かしてもポインタが動かない時がある	• オートスクロール設定になっている。 → マルチファンクションホイールボタンを下に押して、オートスクロールの状態を解除してください。 • 読み取りセンサーが正しく動作していない。 → 光学読み取りセンサーの特質上、マウスを使う場所（ガラス、鏡など光沢のある面）によっては、センサーが誤動作し、正常に動かない場合があります。その場合は、マウスパッドを使うか、他の物をマウスの下に敷く、または場所を変えてお使いください。
マウスのボタンを押しても反応しない	• USBコネクタが正しく接続されていない。 → 起動しているソフトウェアを終了してから、コネクタを接続し直してください。 • 対応以外のOSを使用している。 → 対応OSをお使いください。
スクロールしない	• 対応以外のOSを使用している。 → 対応OSをお使いください。 • スクロール機能に対応していないソフトウェアを開いている。 → ソフトウェアによっては、スクロール機能に対応していない場合があります。
マルチファンクションホイールを回転してもズーム機能が動作しない	• ソフトウェアがズーム機能に対応していない。 → ズーム機能に対応したソフトウェアのみ機能します。
ノートブックコンピュータでポインタ速度が設定できない	• ノートブックコンピュータに内蔵されているポインティングデバイスが優先されている。 → ノートブックコンピュータの仕様によっては、マウスプロパティでポインタの設定速度を変更しても、タッチパッド操作でのポインタ速度のみが変更されて、マウス操作でのポインタ速度は変更されない場合があります。
マウス使用時でも、液晶ディスプレイが暗くなったり、省電力動作モードに入る	• USB機器は使用中であっても、コンピュータが省電力動作モードに入る機器があります。 → 省電力動作モードに入らないようにするには、ノートブックコンピュータの電源管理機能の設定を変更します。詳しくは、ノートブックコンピュータ本体の取扱説明書、または電子マニュアルをご覧ください。 → タッチパッドあるいはキーボードを操作すると、省電力モードから復帰します。
ビデオスタンバイ状態から復帰しない	→ タッチパッドあるいはキーボードを操作すると復帰します。

マルチファンクションホイール機能

本マウスは、マルチファンクションホイールボタンを左右に傾けることにより、左右スクロールなどをするマルチファンクションホイール機能を搭載しています。
マルチファンクションホイールボタンの働きは、マウス底面のFUNCTIONスイッチにより以下のように切り換えられます。

FUNCTIONスイッチ	マルチファンクションホイールボタン		
FUNCTION 1	キーボードの「←」と同じ働き	キーボードの「→」と同じ働き	通常のホイールボタンと同じ働き
FUNCTION 2	コピー*2	貼り付け	元に戻す
FUNCTION 3	Webブラウザ*1の「戻る」	Webブラウザ*1の「進む」	Webブラウザ*1の「ホーム」 Netscape Navigator 4.xには対応していません。
FUNCTION 4	コントロールパネルの「サウンドとオーディオデバイス」から調節できるマスタ音量を下げる	コントロールパネルの「サウンドとオーディオデバイス」から調節できるマスタ音量を上げる*3	コントロールパネルの「サウンドとオーディオデバイス」から調節できるマスタ音量を消音する

*1 対応ソフトウェア：Microsoft Internet Explorer 5.x、6.x、Netscape Navigator 4.x、6.x、7.x
*2 使用しているソフトウェアによっては、コピー時の選択を解除できないことがあります。その場合は、ダブルクリックをするか、キーボードの「Enter」キーを押してください。
*3 はじめからボリュームを上げすぎないように注意してください。突然大きな音が出ないようにマスタ音量は徐々に上げてください。